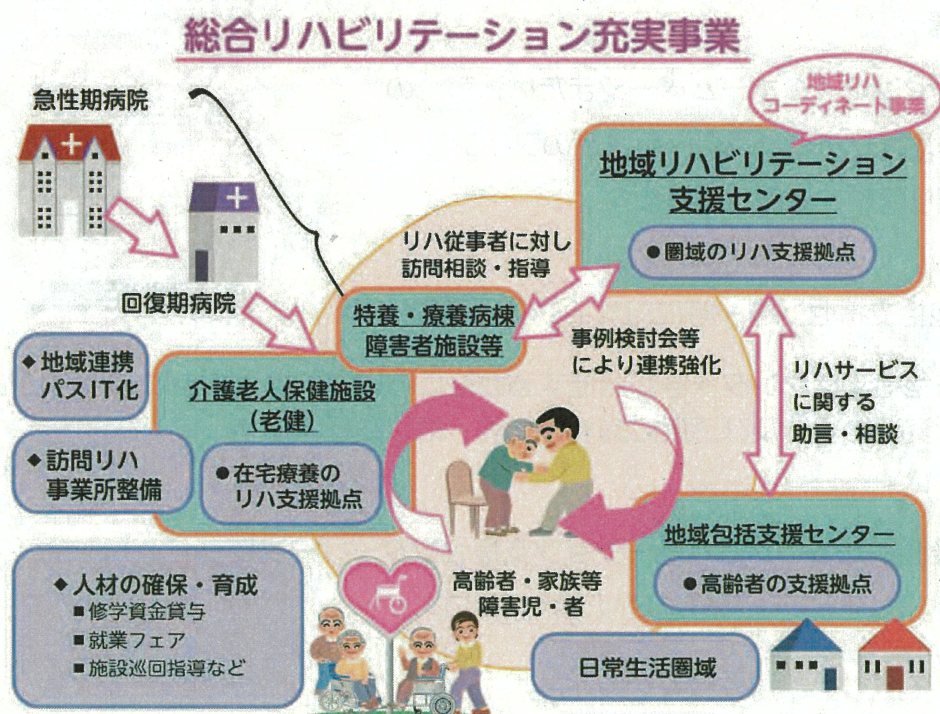


3 圏域地域リハビリテーション支援センターの役割

圏域におけるリハビリテーションの基幹病院として、先導的な役割を果たし、かつ高度な医療を提供し、府保健所とともに医療機関・介護保険施設・障害者支援施設、その他関係機関の専門職と連携しながら、圏域における地域リハビリテーション体制整備と機能強化・充実を図ります

4 丹後圏域地域リハビリテーション支援センターの事業

- 1 圏域連絡会議の開催
- 2 地域包括支援センター等に対するリハサービスに関する助言・相談対応
- 3 従事者支援のための訪問相談
- 4 関係機関のリハサービス窓口担当者等との定期的な事例検討会の開催
- 5 研修の実施や研修の受入、情報発信等
- 6 市町村からの要請に対するリハ専門職の派遣調整
- 7 高次脳機能障害、脊髄損傷、神経難病等のリハに関する支援
- 8 地域リハ推進に関すること



丹後圏域地域リハビリテーション支援センターの事業内容

随時ホームページに掲載しています

丹後圏域地域リハビリテーション支援センター

<https://www.tangohp.com/tangoshien.html>

1 リハビリ相談・訪問指導

事業所の介護職員、支援員、看護師等のスタッフを対象に、利用者のリハビリや住宅改修・福祉機器の利用などのリハビリテーションに関する相談を受け付け、訪問による相談指導を行います

リハビリ相談窓口 tango-rehabili-shien@tangohp.com

様式「リハビリ専門相談申込書」（関係機関⇒支援センター用）（資料編）

2 事例検討会・研修会の開催

定期的に事例検討会を開催します。在宅系事業所や施設でリハビリ関係業務に従事されている方への日頃の疑問に答え、わかりやすい内容の研修を行い、地域におけるリハビリテーションの充実を図ります

3 情報提供

支援センターのホームページまたは情報誌の『丹後地域リハビリ通信～うさぎのブランコ～』にリハビリ情報を掲載しています



4 地域包括支援センター等に対する助言・相談

地域包括支援センター等が開催する会議において、地域におけるリハビリテーション資源の紹介及び活用に関する助言・相談を行います

資料 丹後圏域地域リハビリテーション支援センターリーフレット
『リハビリの相談窓口』